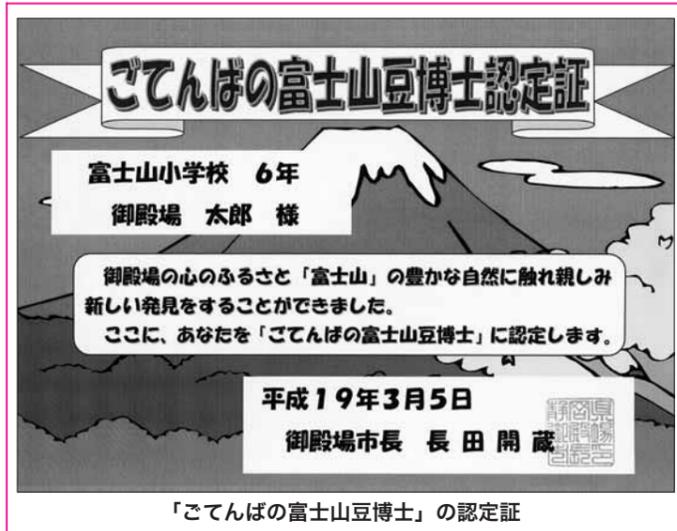


「ごてんばの富士山豆博士」誕生

今年度から富士山基金の一部を活用した「ごてんばの富士山豆博士事業」が実施され、952人の豆博士が誕生しました。

ここでは実施された4校の取り組みの様子や成果を紹介します。

環境課 ☎(83)1603



「ごてんばの富士山豆博士」の認定証

「ごてんばの富士山豆博士事業」

富士山及び富士山麓の豊かな自然に触れ親しむことで、新しい発見をし、一人ひとりが「ごてんばの富士山豆博士」になることを目的として、各学校の特徴や地域性を活かして取り組む事業です。

事業に取り組んだ児童・生徒には全員に左ページに掲載した認定証が授与されます。

平成18年度から21年度までの4年間にわたり、市内の小・中学校全16校において毎年4校ずつ実施します。次年度は富士岡小学校、印野小学校、原里中学校、西中学校で実施予定です。

平成18年度末富士山基金残高見込額
73,206,000円



▲神山小学校に設置された「富士山コーナー」

神山小学校



▲富士山麓に生息する野鳥を観察

神山小学校では、富士山フォトコンテストを実施したほか、4年生以上の児童全員が学年ごとにテーマを決めて取り組みました。

＜きれいな富士山を撮ろう（富士山フォトコンテスト）の実施＞

校舎内に「富士山コーナー」を設置して作品を展示し、四季折々の富士山を楽しめる空間を作りました。

＜4年生＞ 富士山の世界文化遺産登録に向けての取り組みを学んだり、クイズを作ったり、楽しんで学習しました。また、富士山に関する歌を調べて皆で歌いました。

＜5年生＞ 「富士山麓山の村」に宿泊して、富士山周辺の散策をしました。それぞれが興味のあることを学習し、その後、調べたことをまとめました。また、日本野鳥の会の菅常雄さんの指導による野鳥観察も行いました。

＜6年生＞ 富士山測候所に勤務していた芹澤早苗さんを講師に迎え、講演会を開催しました。また、7月には富士登山を行いました。

高根小学校では、4年生の児童全員が取り組みました。

＜社会科見学＞ 高根配水池を見学し、毎日富士山のわき水の恩恵を受けていることを学びました。

＜高根小祭り＞ 「富士山迷路」を作ったり、「富士山クイズ」に挑戦したりと富士山について楽しく学習しました。

※例えばこんなクイズが…
Q.新千円札の富士山はどこから見た富士山でしょう？
①山中湖 ②田子の浦 ③本栖湖
(正解は③本栖湖です)

＜総合的な学習＞ 4年1組の総合的な学習のテーマ「お笑いランド」のもと、富士山をテーマとした人々を楽しませる「お笑い」の話をしました。

高根小学校



▲高根小祭りでの様子

南中学校



▲湧水池を訪ねたフィールドワークの様子

南中学校では、3年生の選択理科の授業で富士山学習を行い、生徒それぞれがテーマを決めて取り組みました。

＜富士山学習フィールドワーク＞ 富士山資料館（裾野市）や市内の駒門風穴、印野御胎内清宏園、二子・沼田の湧水池などを訪ね、観察を行い、学習成果をまとめました。

＜文化祭（けやき祭）での発表＞ クイズを交えての発表をしました。また富士山学習フィールドワークについてまとめたパネルの展示を行いました。

＜「バードカービング」講座の開催＞ 富士山麓に生息するメジロ・ヤマガラをモデルにした置物を製作しました。

＜富士山コーナーの設置＞ それぞれの学習成果をまとめたパネルを展示しました。また、富士山関係の資料も置き、活用出来るようにしました。

御殿場中学校



▲各班ごとに行われた発表風景

御殿場中学校では、全校生徒対象の富士山講演会を開催したほか、1年生の総合的な学習の時間の中で富士山への関心や理解を深めるために調査学習を行いました。

＜野外活動での見学や体験活動＞ 5月に富士砂防ダムや鳴沢水穴、富岳風穴、富士山博物館（山梨県）の見学などを行いました。

活動内容は班ごとにパンフレットや新聞を作り、7月に発表会を行いました。また、9月の文化祭（やまなみ祭）でも活動成果を展示しました。

＜富士山を詠む＞ 富士山に関する俳句または短歌、標語、詩などのほか、絵カードを作り、展示しました。

＜富士山講演会（全校生徒対象）＞ 御殿場中学校の卒業生であり、現在はNHKアナウンサーの刈屋富士雄さんによる講演会が行われました。生徒たちが富士山の麓に暮らす幸せを再認識出来る機会となりました。